

## 異常気象分析検討会の開催について

異常気象分析検討会を開催し、本年の梅雨期の大雨事例と7月後半以降の顕著な高温の特徴及びその要因について分析、検討を行います。

気象庁は、社会経済に大きな影響を与える異常気象について、大学や研究機関等の専門家の協力を得て異常気象の発生要因などに関する見解を迅速に公表するため、異常気象分析検討会を運営しています。

8月28日（月）に標記検討会を開催し、令和5年梅雨期の大雨事例と7月後半以降の北・東日本を中心とした顕著な高温の特徴及びその要因について、大規模な大気の流れの観点から分析し見解をまとめます。

- 1 開催日時  
日 時：令和5年8月28日（月）13時30分～15時30分  
場 所：気象庁7階会議室1 及び オンライン開催
- 2 主な議事の内容  
・令和5年梅雨期の大雨事例と7月後半以降の顕著な高温の特徴及びその要因について
- 3 会議の公開について  
・本検討会は非公開です。  
・写真・映像等のカメラ撮影は、冒頭のみ可とさせていただきます。  
・本検討会終了後、記者会見を予定しています。  
・後日、速やかに資料と議事概要を気象庁ホームページで公開します。

問合せ先：（検討会に関すること） 大気海洋部気候情報課 榎田、伊藤  
電話 03-6758-3900（内線 4546、4548）  
（カメラ撮影に関すること） 総務部総務課広報室 山本、野村  
電話 03-6758-3900（内線 2186、2188）

## 異常気象分析検討会 委員

- |   |             |             |                                |
|---|-------------|-------------|--------------------------------|
|   | うえだ<br>植田   | ひろあき<br>宏昭  | 筑波大学生命環境系 教授                   |
|   | かわむら<br>川村  | りゅういち<br>隆一 | 九州大学大学院理学研究院 教授                |
|   | きもと<br>木本   | まさひで<br>昌秀  | 国立環境研究所 理事長                    |
| ○ | たかやぶ<br>高薮  | ゆかり<br>縁    | 東京大学大気海洋研究所 教授                 |
|   | ちにもと<br>谷本  | よういち<br>陽一  | 北海道大学大学院地球環境科学研究院 教授           |
|   | つぼき<br>坪木   | かずひさ<br>和久  | 名古屋大学宇宙地球環境研究所 教授              |
|   | なおえ<br>直江   | ひろあき<br>寛明  | 気象研究所気候・環境研究部第一研究室長            |
| ◎ | なかむら<br>中村  | ひさし<br>尚    | 東京大学先端科学技術研究センター 教授            |
|   | のなか<br>野中   | まさみ<br>正見   | 海洋研究開発機構アプリケーションラボ<br>グループリーダー |
|   | ひろおか<br>廣岡  | としひこ<br>俊彦  | 九州大学大学院理学研究院 名誉教授              |
|   | むこうがわ<br>向川 | ひとし<br>均    | 京都大学大学院理学研究科 教授                |
|   | わたなべ<br>渡部  | まさひろ<br>雅浩  | 東京大学大気海洋研究所 教授                 |

(◎は会長、○は会長代理、敬称略、五十音順)